

令和2年7月豪雨による被害の状況

令和2年7月豪雨による浸水状況について

令和2年7月15日12時時点

国土交通省 水管理・国土保全局

- 国が管理する6水系6河川で決壊等による氾濫が発生。**浸水面積は合計約1,290ha**。
うち、2箇所で決壊、11箇所で氾濫した球磨川水系球磨川(熊本県人吉市、球磨村等)では、浸水面積は約1,060ha。
- 国が管理する米代川水系米代川周辺、信濃川水系犀川周辺において、本川の水位が高かったため、水路等が排水できず浸水が発生。
- 県が管理する51水系106河川で氾濫が発生。うち、鹿児島県が管理する川内川水系百次川、勝目川では、決壊による浸水が発生。

浸水被害が発生した河川 (河川管理者から報告があったもの)



筑後川の浸水
(7月7日午前)



玖珠川の浸水
(7月7日午前)
(大分県提供)



球磨川の浸水
(7月4日午前)



国管理河川(球磨川)の決壊箇所への対応

※令和2年7月9日12時00分時点

○国が管理する球磨川の堤防が新たに1箇所、約10mにわたり決壊していることを確認。

○人吉市中神地先において、8日18時に緊急復旧工事に着手。24時間体制で対応し、9日9時30分に緊急復旧工事が完成。

決壊箇所の状況



緊急復旧工事の状況



令和2年 7月豪雨による土砂災害発生状況と対応状況

令和2年7月13日 12:00現在 速報版

土砂災害発生件数
317件(27府県139市町村)
 (うち九州地方:169件(7県60市町村))

【人的被害】

死者12名

(人的被害は13日6:30消防庁発表資料に基づき県から報告のあった計数)
 ※現在、人的被害の報告があるのは熊本県のみ

- 現地の調査が進んだことにより、土砂災害発生件数が**15件増加し317件**となった。
- 熊本県葦北郡津奈木町福浜で行方不明者の発見により、死者**3名**となった。
- 長崎県佐世保市小川内町で崩壊が拡大したことから、13世帯42名が避難中。

※これは速報であり、今後数値等が変わる可能性があります。

7/4

あしきた あしきたまち ふしき
 熊本県葦北郡芦北町伏木氏



死者:1名



7/12の状況

伏木氏地区において、土砂撤去の結果1車線分の進入路確保が完了。続いて応急対策を実施予定。

7/4

あしきた つなぎまち ふくはま
 熊本県葦北郡津奈木町福浜

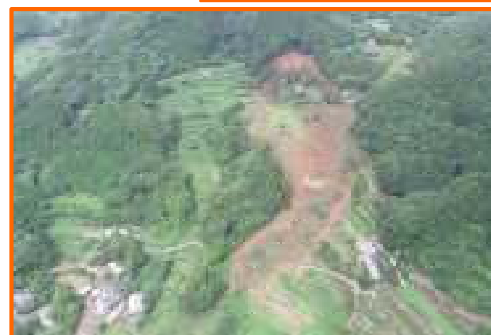


死者:3名

二次災害防止のための土砂・流木撤去に着手予定

7/8

させぼし おがわちまち
 長崎県佐世保市小川内町



7/10に崩壊拡大し、13世帯42名が避難中

7/10

みずなみし かまどちよう
 岐阜県瑞浪市釜戸町



7/8

ぐじようし やまとちよう
 岐阜県郡上市大和町



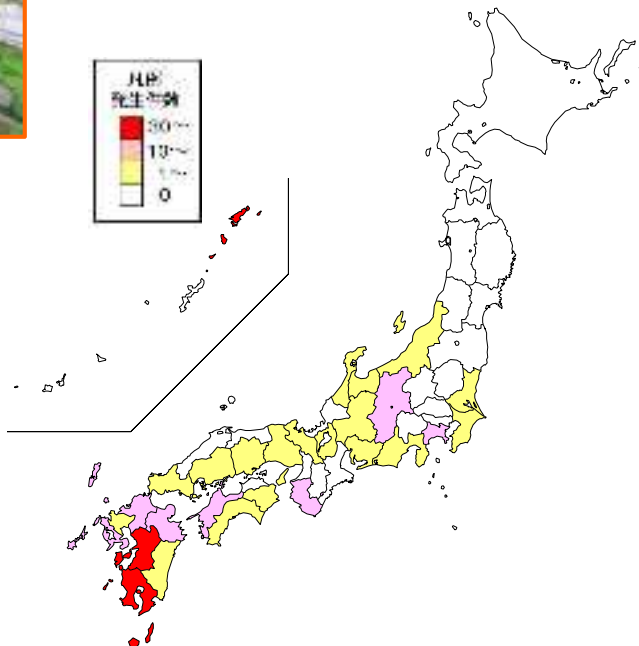
7世帯31名が避難中

7/7

おおむたし いまやま
 福岡県大牟田市今山



3世帯5名が避難中



都道府県名	発生件数	死者・行方不明者が発生した件数	人家被害が発生した件数
熊本県	56件	6件	20件
鹿児島県	44件	-	10件
長野県	28件	-	2件
長崎県	24件	-	2件
和歌山県	18件	-	1件
愛媛県	17件	-	3件
福岡県	16件	-	3件
神奈川県	15件	-	-
大分県	14件	-	7件
岐阜県	9件	-	2件
静岡県	9件	-	1件
広島県	9件	-	-
宮崎県	9件	-	2件
愛知県	8件	-	1件
佐賀県	6件	-	2件
千葉県	5件	-	-
京都府	5件	-	-
高知県	5件	-	-
石川県	4件	-	-
兵庫県	4件	-	1件
新潟県	2件	-	-
滋賀県	2件	-	-
岡山県	2件	-	1件
山口県	2件	-	-
徳島県	2件	-	-
茨城県	1件	-	-
富山県	1件	-	-

※都道府県砂防関係部局からの報告に基づく

下水道施設の被害と対応

(令和2年7月14日6時30分時点)

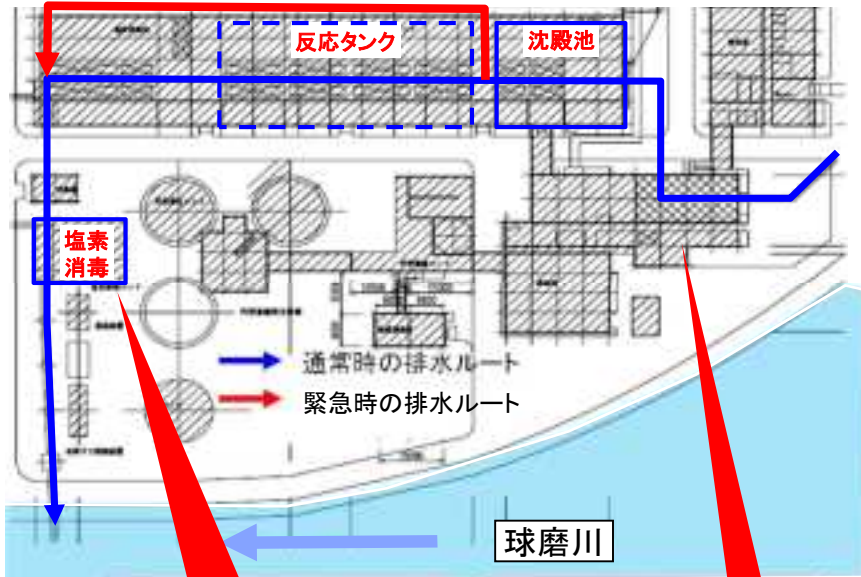
【熊本県人吉市】

- 浸水により下水処理場1箇所、汚水ポンプ場4箇所、雨水ポンプ場2箇所が機能停止。
- 下水処理場は、日本下水道事業団の支援を受け、応急復旧作業を進め、12日より、簡易処理により運転開始。
- 汚水ポンプ場は、4箇所すべてでポンプ機能を回復し、汚水を処理場に集める機能を回復済み。
- 雨水ポンプ場は、9日までに排水作業を完了し、機器点検中。国交省の排水ポンプ車が今後の降雨に備え待機中。

【福岡県大牟田市】

- 浸水により雨水ポンプ場1箇所が機能停止。
- 国交省の排水ポンプ車等により、9日までに排水作業を完了し、12日までにポンプ機能をすべて回復済み。

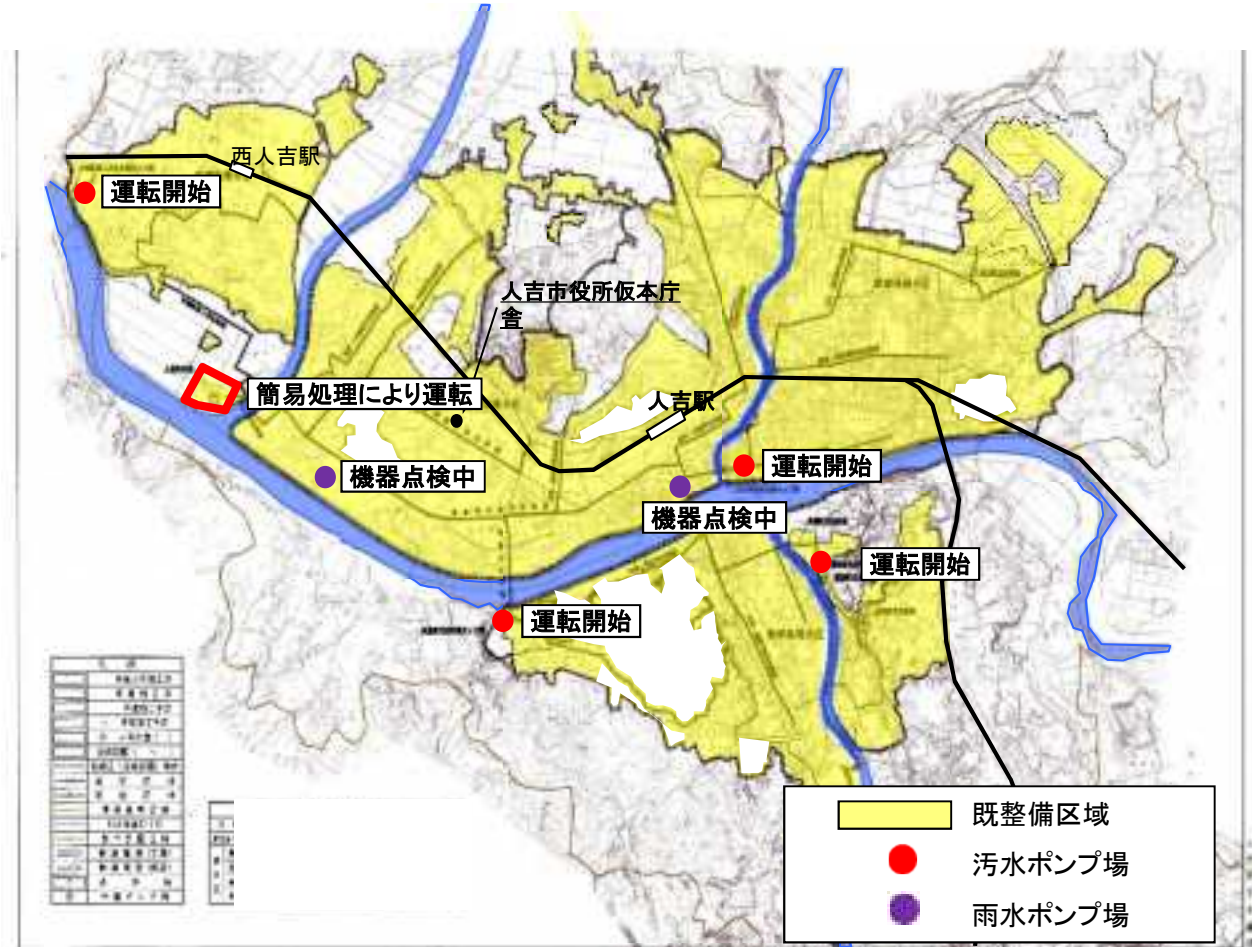
下水処理場(人吉浄水苑)



固形塩素による消毒



仮設ポンプ設置



令和2年7月豪雨による鉄道施設の主な被害①(13日15時時点)(九州地方)

JR九州久大線 豊後中村駅～野矢駅 1928年完成 橋長 39m

第二野上川橋りょう流失

(被災前) (被災後)

至久留米 至久留米

JR九州より 至大分 至大分

JR九州鹿児島線 玉名駅～肥後伊倉駅 土砂流入

至門司港 至鹿児島

JR九州より

JR九州肥薩線 鎌瀬駅～瀬戸石駅 球磨川第1橋りょう流失

1908年完成 橋長 205m

(被災前) (被災後)

入吉方 入吉方

JR九州より

JR九州肥薩線 那良口駅～渡駅 第二球磨川橋りょう流失

1908年完成 橋長 179m

(被災前) (被災後)

八代方 八代方

九州地整ヘリカメラより



- 被害状況(施設被害により運転を見合わせている線区:4事業者7路線)
- <JR九州>
- 久大(きゅうだい)線
 - ・橋りょう流失(1橋りょう):第二野上川橋りょう
 - ・盛土流出等(複数箇所)
 - 復旧作業の準備中
 - 肥薩線
 - ・橋りょう流失(2橋りょう):球磨(くま)川第1橋りょう、第二球磨(くま)川橋りょう
 - ・線路冠水、盛土・路盤・道床流出等(複数箇所)、車両床下浸水(2両)
 - 現地調査中(調査に入れない箇所あり)
 - 日南線
 - ・土砂流入(複数箇所) → 運転再開に向け復旧作業中
 - 鹿児島線
 - ・土砂流入等(複数箇所) → 運転再開に向け復旧作業中
- <くま川鉄道>
- ・橋りょう流失(1橋りょう):球磨川第4橋りょう
 - ・土砂流入(1箇所)、道床流出(2箇所)
 - ・線路冠水(2駅)、車両床下浸水(5両) → 現地調査中
- <肥薩おれんじ鉄道>
- ・土砂流入等(43箇所)、線路冠水(1駅)
 - 現地調査中(7/15(公財)鉄道総合技術研究所による詳細調査予定)
- <平成筑豊鉄道>
- ・土砂流入等(3箇所) → 運転再開に向け復旧作業中

肥薩おれんじ鉄道 土砂流入等

(被災前) (被災後)

トンネル天端 肥薩おれんじ鉄道より

くま川鉄道 川村駅～肥後西村駅 1924年完成 橋長 329m

球磨川第4橋りょう流失

(被災前) (被災後)

くま川鉄道より 川村方

九州地整ヘリカメラより



令和2年7月豪雨による鉄道の施設の主な被害②(13日15時時点)(中部・近畿地方等)

7月13日15時00分現在、九州地方を中心に全国で8事業者12路線(うち中部・近畿地方等4事業者5路線)で運転見合わせ中

下線は前回の11日15時時点からの変更箇所

※前回の11日15時時点では、全国で8事業者13路線(うち中部・近畿地方等で4事業者6路線)で運転見合わせ中

中部・近畿地方等

1. 施設被害により運転を見合わせている線区 (—) (4事業者5路線)

- <JR東海>
- 高山線 下呂(げろ)駅～高山(たかやま)駅間
 - ・土砂流入(3箇所) →現地調査中(調査に入れない箇所あり)
 - 飯田線 平岡駅～水窪(みさくぼ)駅間
 - ・土留壁崩落(1箇所) →現地調査中(調査に入れない箇所あり)

- <大井川鐵道>
- 大井川本線 金谷(かなや)駅～新金谷(しんかなや)駅間
 - ・擁壁崩落(1箇所)(7月2日に発生) →運転再開に向け復旧作業中

- <叡山電鉄>
- 鞍馬(くらま)線 市原駅～鞍馬駅間
 - ・土砂流入(1箇所) →現地調査中

- <JR四国>
- 予讃(よさん)線・内子(うちこ)線 伊予大洲(いよおおず)駅～内子駅間
 - ・土砂流入(1箇所) →現地調査中



ひだいちのみや
JR東海 高山線 飛驒一ノ宮駅～高山駅 土砂流入



ひだはぎわら じょうろ
JR東海 高山線 飛驒萩原駅～上呂駅 土砂流入



なかいさむらい こわだ
JR東海 飯田線 中井侍駅～小和田駅 土留壁崩落



えいざん くらま にのせ きぶねぐち
叡山電鉄 鞍馬線 二ノ瀬駅～貴船口駅 土砂流入



JR四国 予讃線・内子線
きたやま いかざき
喜多山駅～五十崎駅 土砂流入



凡例

- 施設被害による運休区間
- × 土砂流入等
- 雨量規制・安全確認による運休区間